

# 道内の感染状況等について

【令和4年11月10日】

# 主な指標の状況

		移行指標			その他指標	
11/9	レベル	病床 使用率	重症病床 使用率	10万人当たり 新規 感染者数	新規 感染者数 今週先週比	陽性率
全道	2	40.5% (937床) ↑	5.6% (7床) →	888.6人/週 (46063人/週) ↑	1.29 ↑	63.3% ↑
	2	44.5% (331床) ↑	4.1% (2床) ↑	879.4人/週 (17243人/週) ↑	1.29 ↑	108.4% ↑
	2	38.6% (606床) ↑	6.7% (5床) ↓	894.2人/週 (28820人/週) ↑	1.29 ↑	50.6% ↑
レベル2 移行指標		20%	又は 20%	15人/週		
レベル3 移行指標		50%	又は 50%	—		

※( )は実数。各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較。

(注)・令和4年9月26日以降、全数届出の見直しに伴い、「療養者数」、「感染経路不明割合」が全体として把握できなくなったため、公表していない。

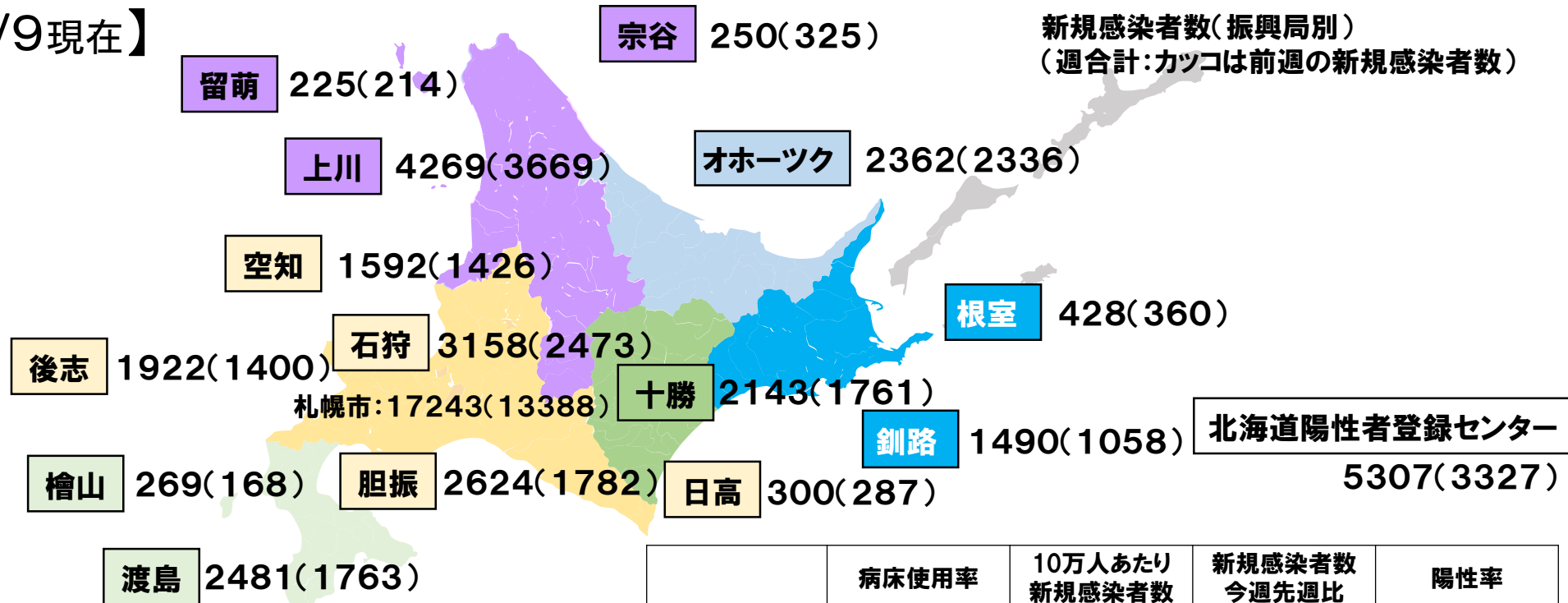
・レベル分類については、国に対し新たな考え方を示すよう求めており、示されるまでの間は、公表しなくなった指標を除いて運用する。

・全道及び札幌市を除く地域の陽性率については、高齢者施設等の従事者に対する頻回検査数を含めて算出。

・検査数に無料検査、抗原キット自己検査等を含まないため、陽性率が100%を上回る場合がある。

# 地域における主な指標の状況

【11/9現在】



	病床使用率	10万人あたり 新規感染者数	新規感染者数 今週先週比	陽性率
札幌市	44.5% (331床)	879.4人/週 (17243人/週)	1.29	108.4%
道央圏 (札幌市除く)	38.8% (193床)	717.7人/週 (9596人/週)	1.30	43.2%
道北圏	50.9% (169床)	815.8人/週 (4744人/週)	1.13	41.1%
道南圏	29.5% (72床)	668.9人/週 (2750人/週)	1.42	38.6%
十勝圏	46.8% (80床)	645.7人/週 (2143人/週)	1.22	42.2%
オホーツク圏	25.2% (33床)	876.8人/週 (2362人/週)	1.01	33.7%
釧路・根室圏	30.6% (59床)	656.9人/週 (1918人/週)	1.35	48.5%

※地域別の病床使用率や新規感染者数等の数値は、変動が大きくなる場合があることに留意。  
 ※令和4年9月26日以降、全数届出の見直しに伴い、振興局別(圏域別)の新規感染者数は届出があった医療機関の所在地別となっている。また、「療養者数」、「感染経路不明割合」が全体として把握できなくなったため、公表していない。  
 ※札幌市以外の各圏域の陽性率については、高齢者施設等の従事者に対する頻回検査数を含めて算出。  
 ※北海道陽性者登録センター分は地域別の内訳が把握できないため、陽性率の算出には含まれていない。  
 ※検査数に無料検査、抗原キット自己検査等を含まないため、陽性率が100%を上回る場合がある。

# 総評 ①

## 【全国の状況】

- 全国では、新規感染者数の増加傾向が続き、すべての地域で先週比が1を上回っている。国の専門家からは、今後も増加傾向が続き今夏のような感染拡大につながる可能性がある、と指摘されている。北海道は10月26日以降、10万人当たりの新規感染者数が全国最多の状況が続いている。

※参考：11月9日、新規感染者数先週比 山形1.26、東京1.50、大阪1.20、福岡1.32（北海道調べ）

## 【医療提供体制】

- 病床使用率については、40.5%と、増加傾向が続いている。また、札幌市についても44.5%となっており、いずれも今夏のピークの水準に近づいている。また、道北圏や十勝圏では高い水準となっている。重症病床使用率は横ばいとなっており、5.6%となっている。

## 【感染状況】

- 新規感染者数は、11月8日、9日と連続して日々の過去最多を更新しており、増加傾向が継続している。人口10万人当たりでは888.6人となっており、今夏のピークの水準に近づいている。年代別では、引き続き、30代以下の割合が約6割を占めている。これまで約2割となっていた10代の割合が減少し、その他の年代の割合が増加している。

## 総 評 ②

### 【今後の対策】

- 現在の感染の再拡大は、これまでの新たな変異株による感染拡大と異なり、今夏と同じBA.5系統であり、これまで同様に基本的な感染防止対策が有効とされていることから、道民の皆様にはマスクの適切な着用のほか、工夫した換気の実施、体調管理に十分注意するなど、今一度、基本的な感染防止行動を徹底し、対策を強化いただけるよう、呼びかける。また、オミクロン株対応ワクチンの早期接種の検討についても働きかける。
- 誰もが感染する可能性が高まる中、セルフケアが重要となることから解熱剤や、少なくとも3日分程度の食料品、用意できる場合には検査キットについて、あらかじめ準備するよう、呼びかける。
- 現在、札幌市を含む道央圏及び道北圏、十勝圏における即応病床はフェーズ2、その他の圏域はフェーズ1としているが、地域によっては急激な増加も見られ、全道でも入院患者数が増加していることから、今後の更なる増加を見越し、全道域で、最高フェーズの3への引上げを行う。

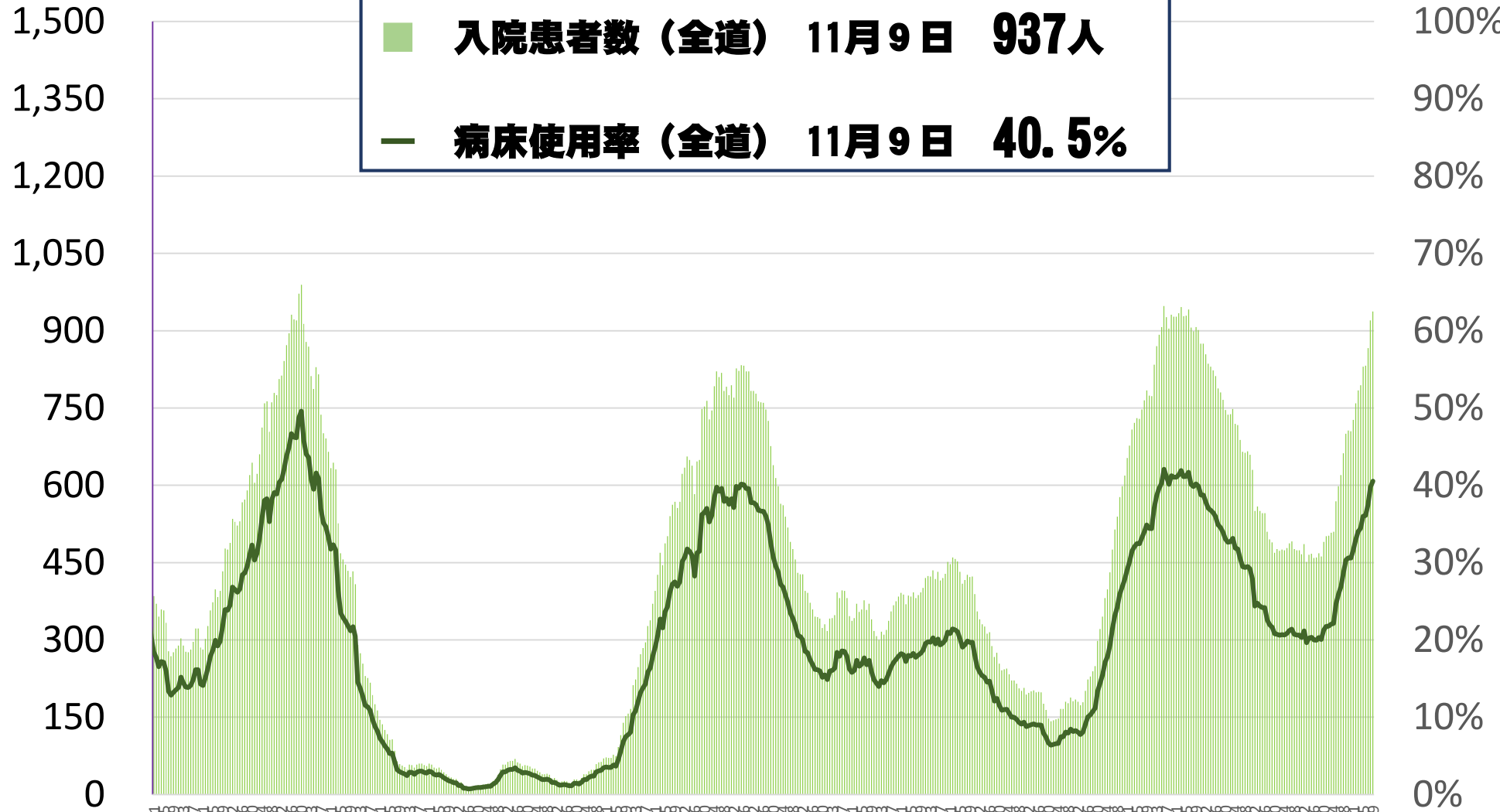
## 総 評 ③

- 地域で医療機関、高齢者施設等において集団感染が頻発しているため、日本DMATへ派遣の要請を行い、医師2名が11月9日から地域の支援などの活動に当たっていただいております、引き続き、地域の入院調整や施設の感染対策を進めていく。
- 道内の流行株は、BA.5系統が主流となっているが、国の専門家からは、BQ.1系統やBQ.1.1系統など、今後、さらに割合が増加する可能性があり注意が必要、と指摘されており、引き続き、ゲノム解析により、道内における動向を監視していく。
- 季節性インフルエンザとの同時流行については、外来医療体制の強化等を図る「外来医療体制整備計画」の策定に向け、最終的な調整を進め、速やかに国との協議を行う。
- オミクロン株対応ワクチンの接種については、11月、12月が接種のピークを迎えることから、年内に希望する方全員が接種いただけるよう、市町村や関係団体、道内の大学、専門学校等とも連携を図りながら、多様な媒体を活用した広報を集中的に展開する。

# 入院患者数と病床使用率（全道）

入院患者数（人）

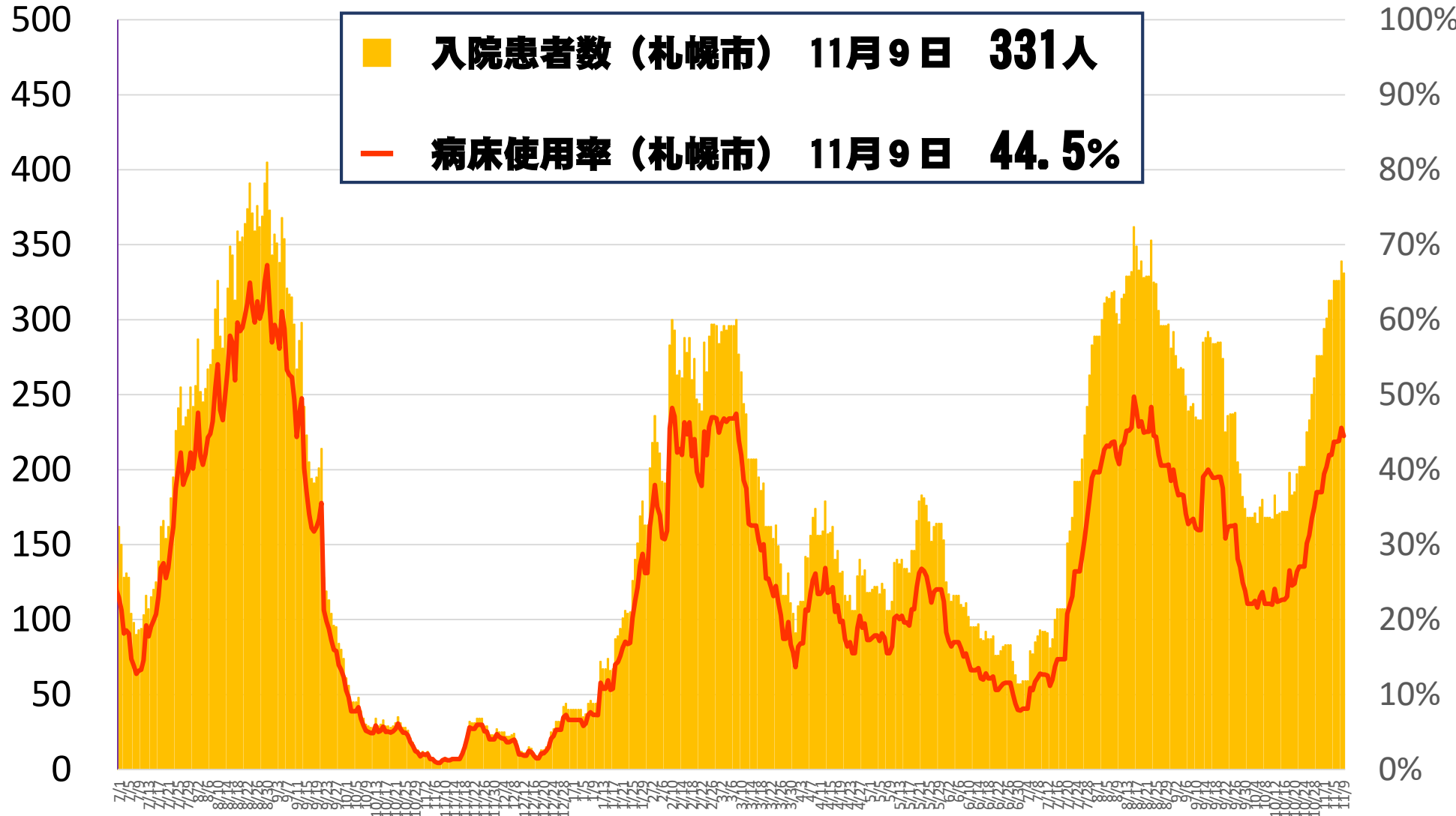
病床使用率



# 入院患者数と病床使用率（札幌市）

入院患者数（人）

病床使用率





# 入院患者数と病床使用率（札幌市を除く地域）

入院患者数（人）

1,000

900

800

700

600

500

400

300

200

100

0

■ **入院患者数（札幌市を除く地域） 11月9日 606人**

— **病床使用率（札幌市を除く地域） 11月9日 38.6%**

病床使用率

100%

90%

80%

70%

60%

50%

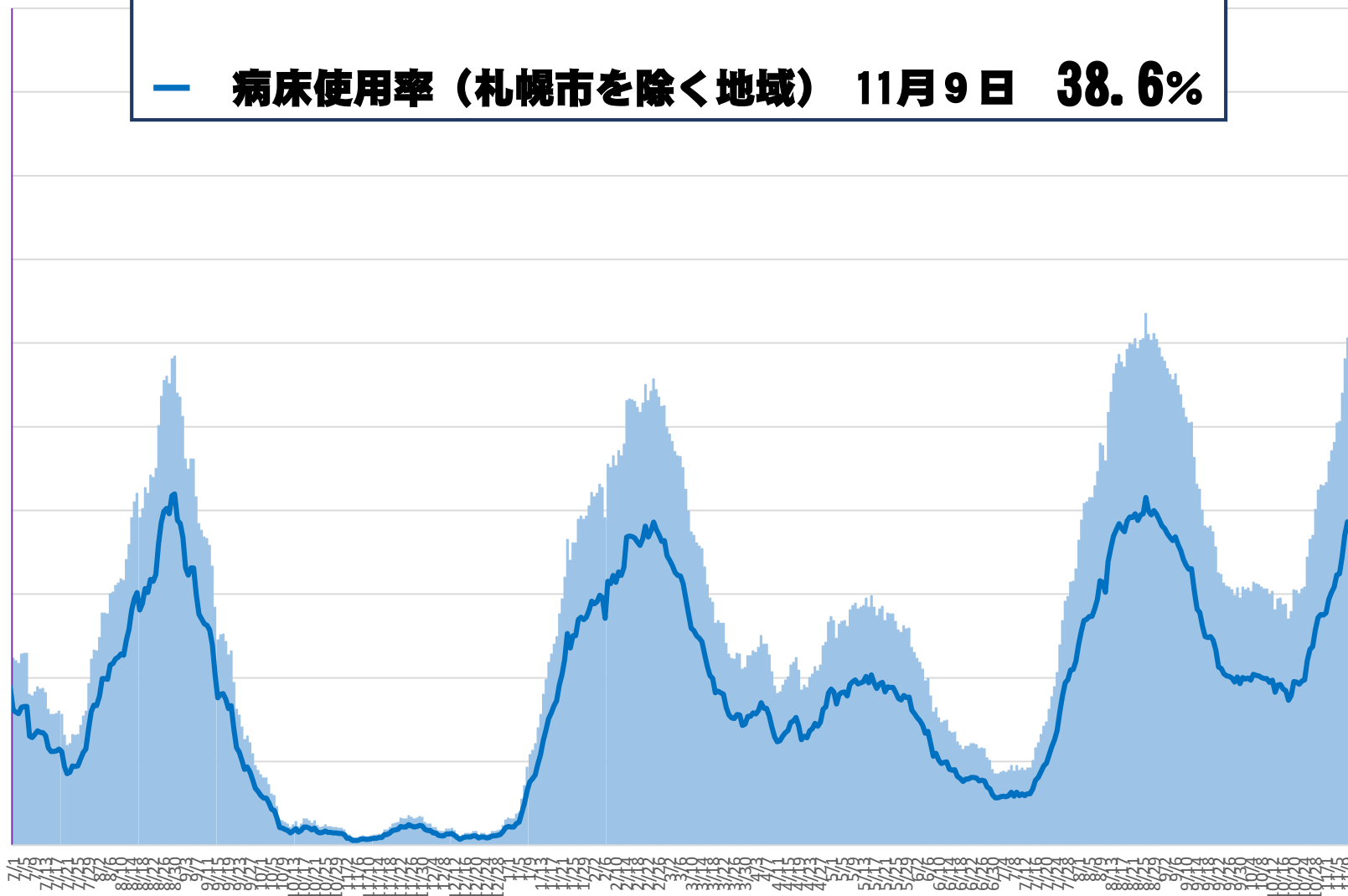
40%

30%

20%

10%

0%



# 重症者数と重症病床使用率（全道）

重症者数（人）

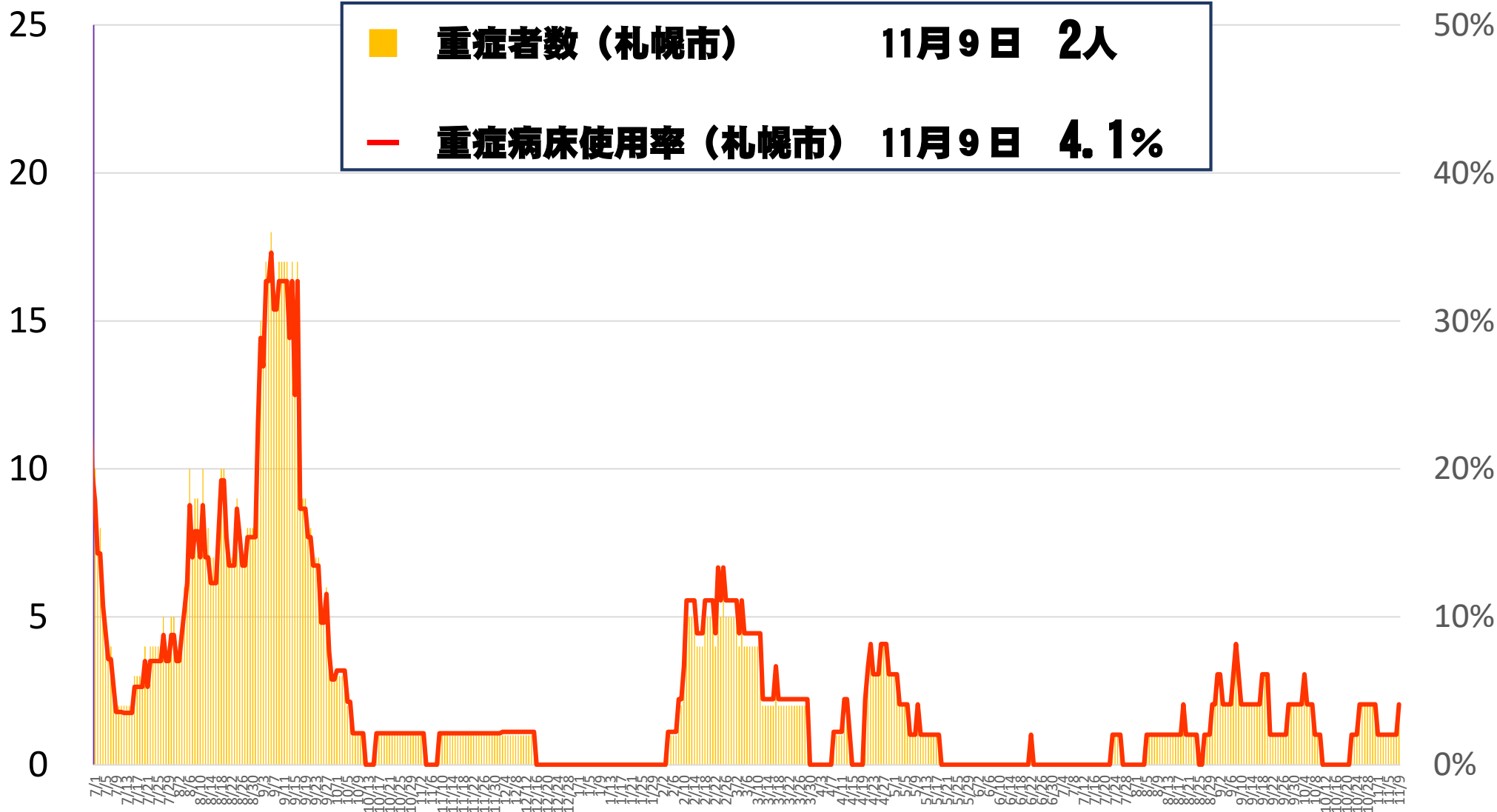
病床使用率



# 重症者数と重症病床使用率（札幌市）

重症者数（人）

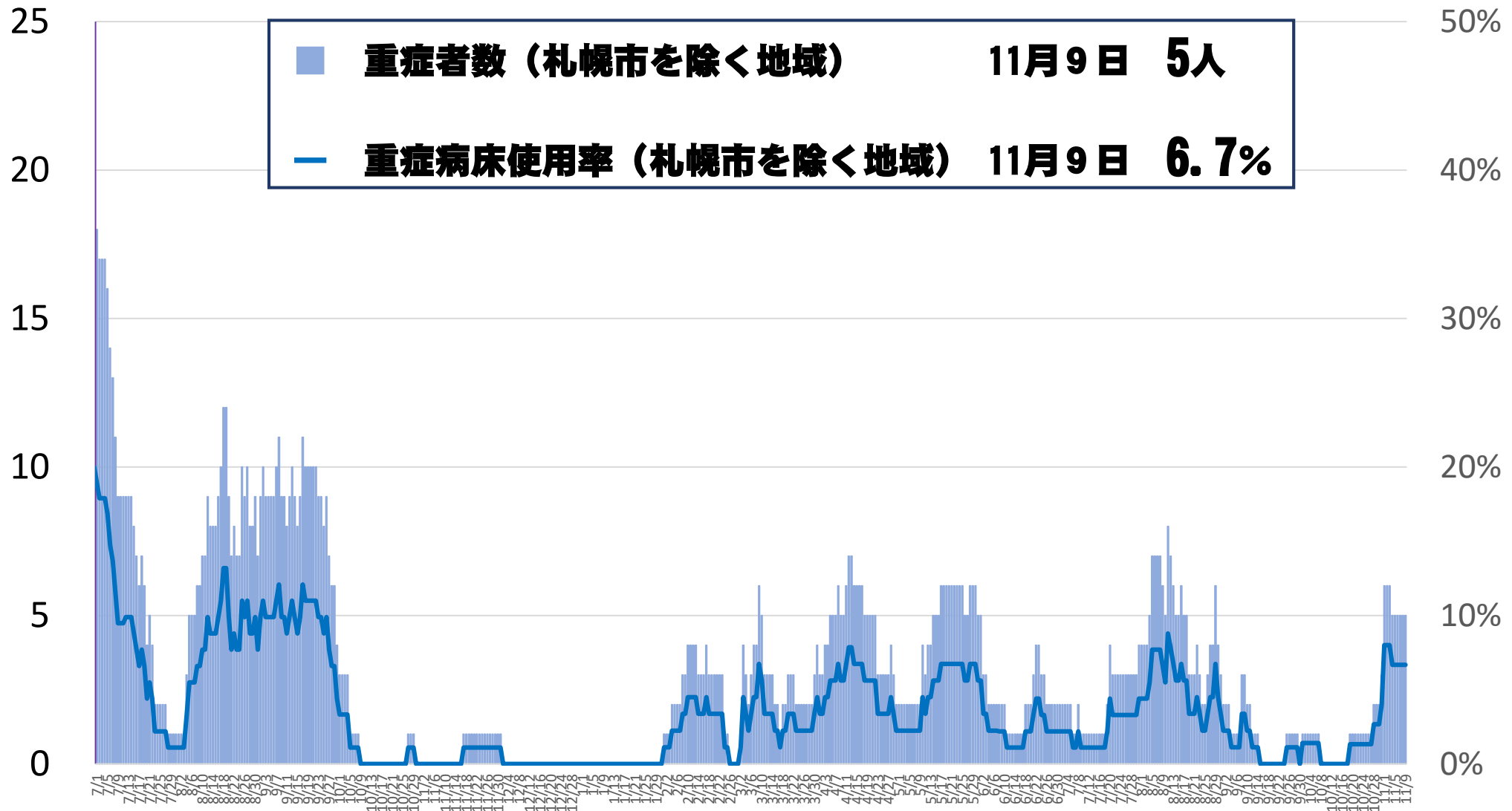
病床使用率



# 重症者数と重症病床使用率（札幌市を除く地域）

重症者数（人）

病床使用率

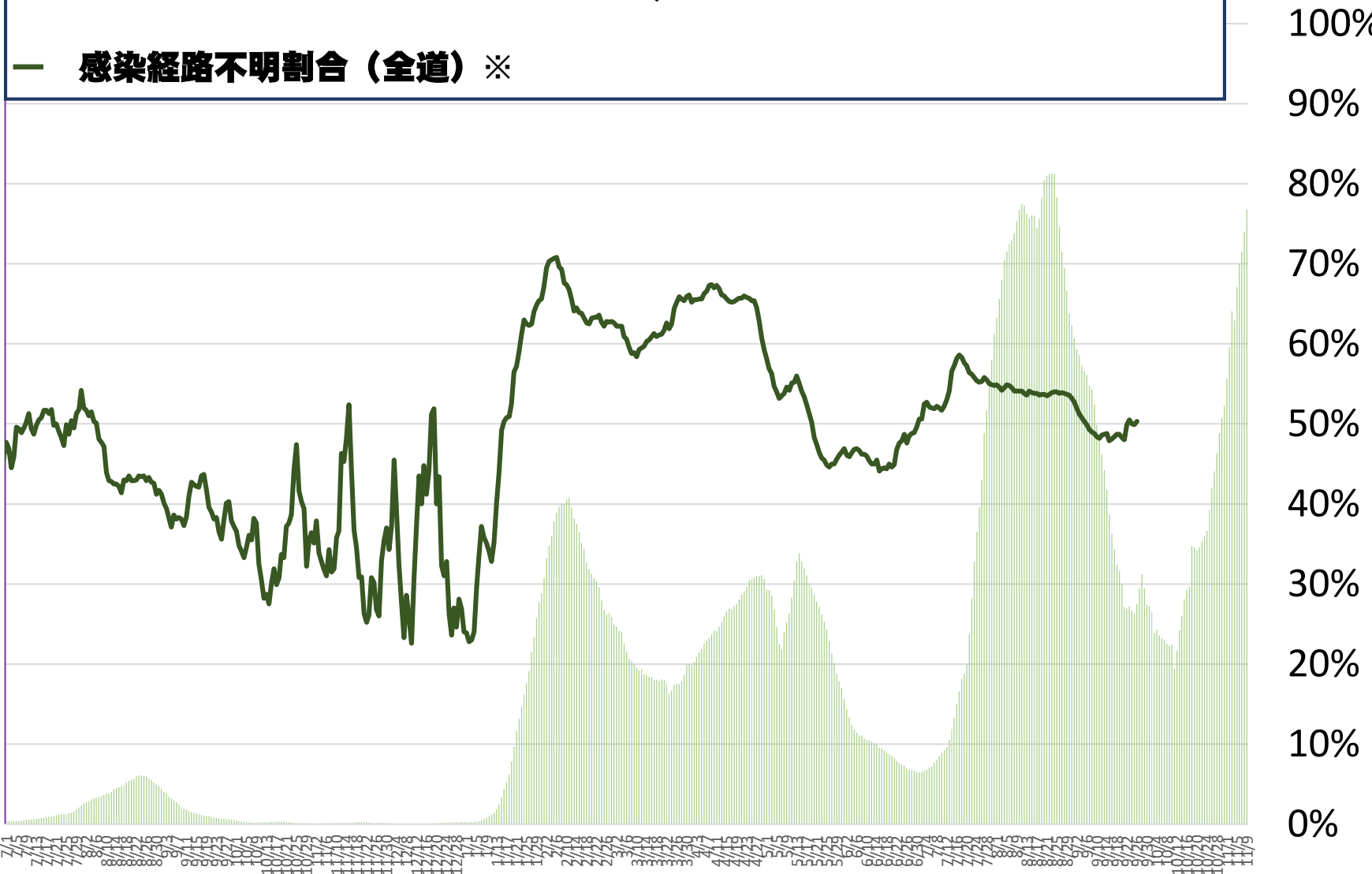


# 新規感染者数（全道）

新規感染者数  
(7日間合計)  
(人)



感染経路不明割合  
(7日間平均)



※令和4年9月26日以降、全数届出の見直しに伴い、「感染経路不明割合」が全体として把握できなくなったため、公表していない。

# 新規感染者数（札幌市）

新規感染者数  
(7日間合計)  
(人)

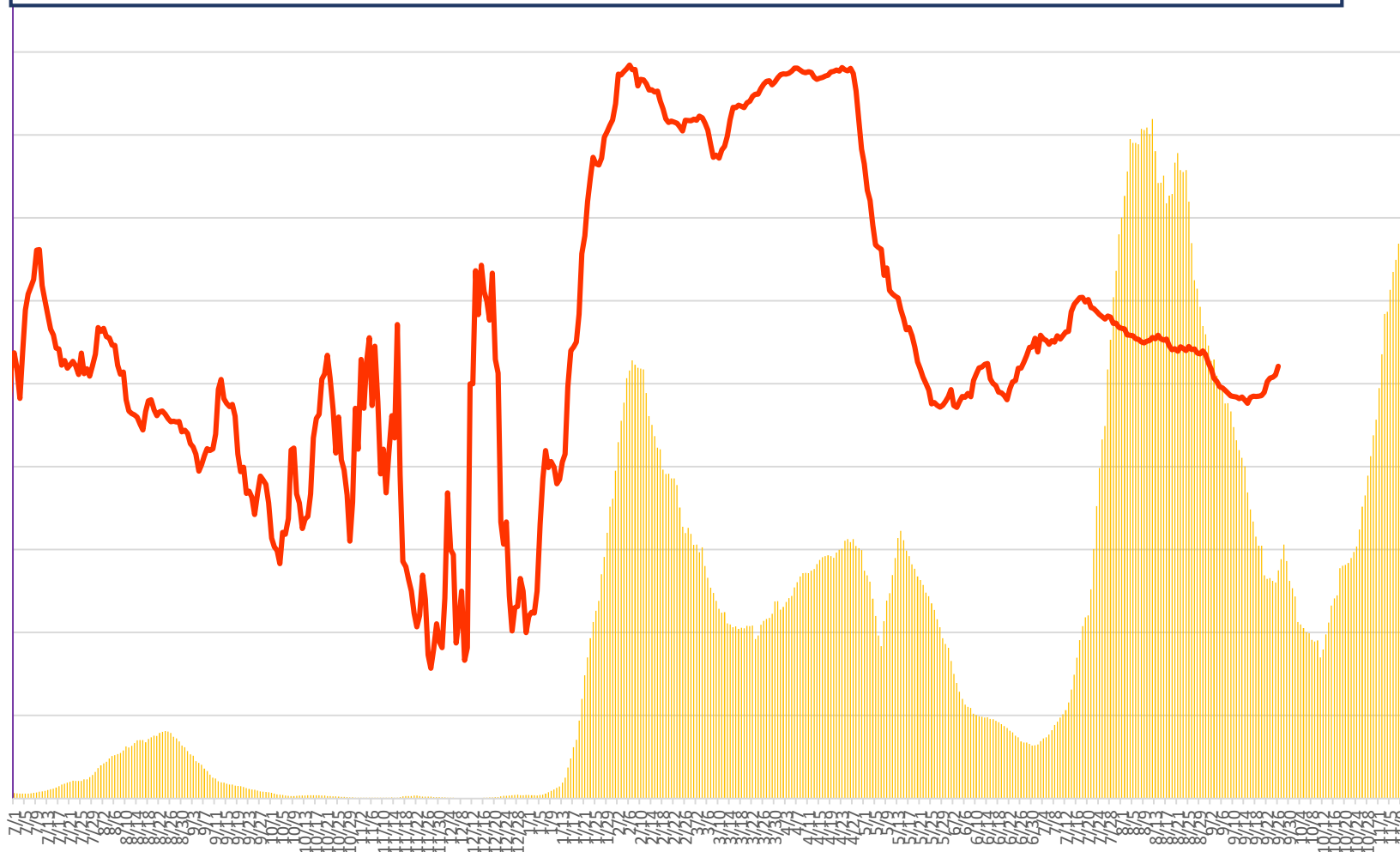
■ **新規感染者数（札幌市）11月9日 17,243人（10万人あたり879.4人）**

— **感染経路不明割合（札幌市）※**

感染経路不明割合  
(7日間平均)

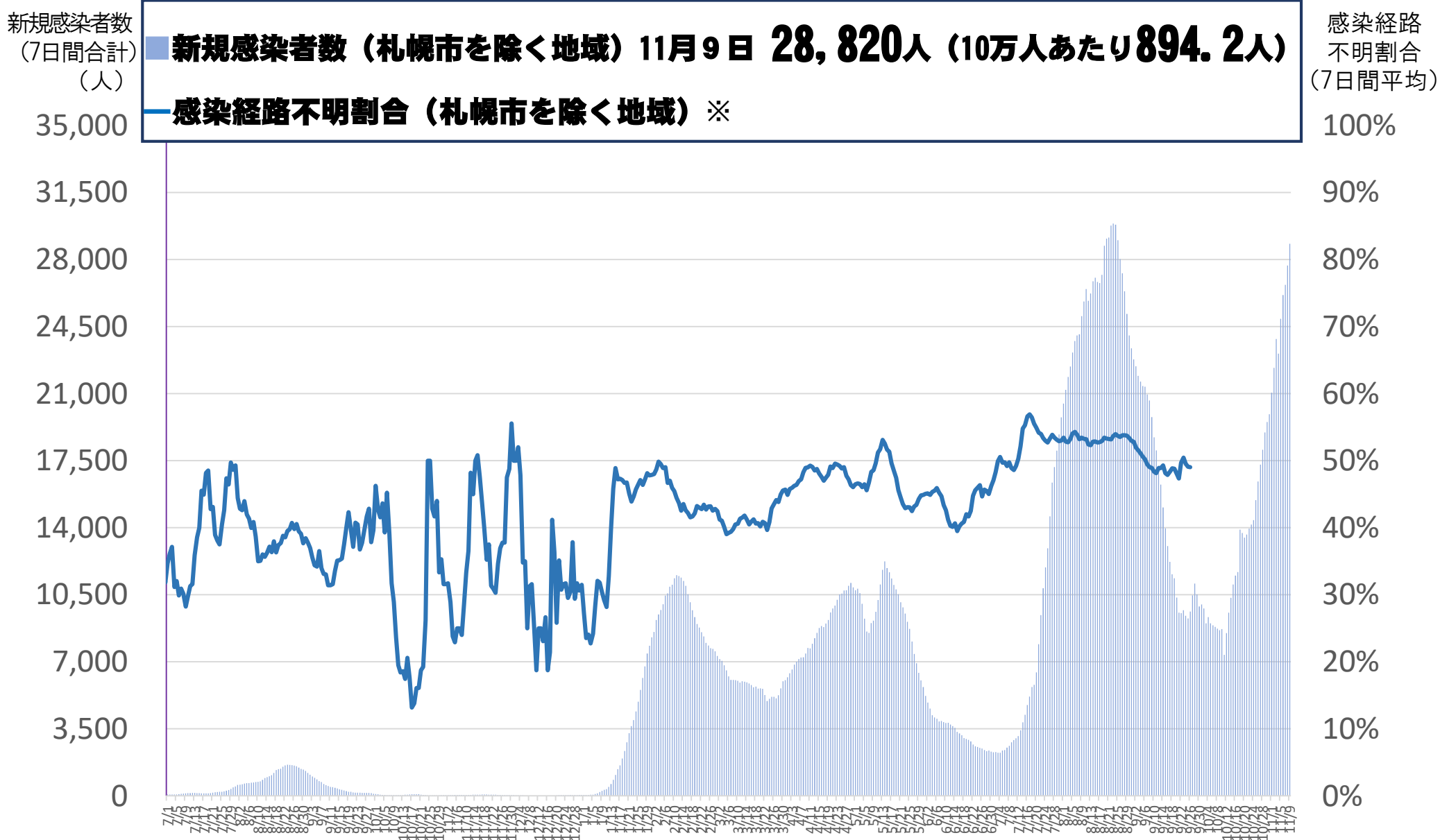
25,000  
22,500  
20,000  
17,500  
15,000  
12,500  
10,000  
7,500  
5,000  
2,500  
0

100%  
90%  
80%  
70%  
60%  
50%  
40%  
30%  
20%  
10%  
0%



※令和4年9月26日以降、全数届出の見直しに伴い、「感染経路不明割合」が全体として把握できなくなったため、公表していない。

# 新規感染者数（札幌市を除く地域）



※令和4年9月26日以降、全数届出の見直しに伴い、「感染経路不明割合」が全体として把握できなくなったため、公表していない。

# 検査数と陽性率（全道）

検査数（人）  
（7日間合計）

■ **検査数（全道） 11月9日 72,813人**  
— **陽性率（全道） 11月9日 63.3%**

陽性率  
（7日間平均）

100,000

100%

90,000

90%

80,000

80%

70,000

70%

60,000

60%

50,000

50%

40,000

40%

30,000

30%

20,000

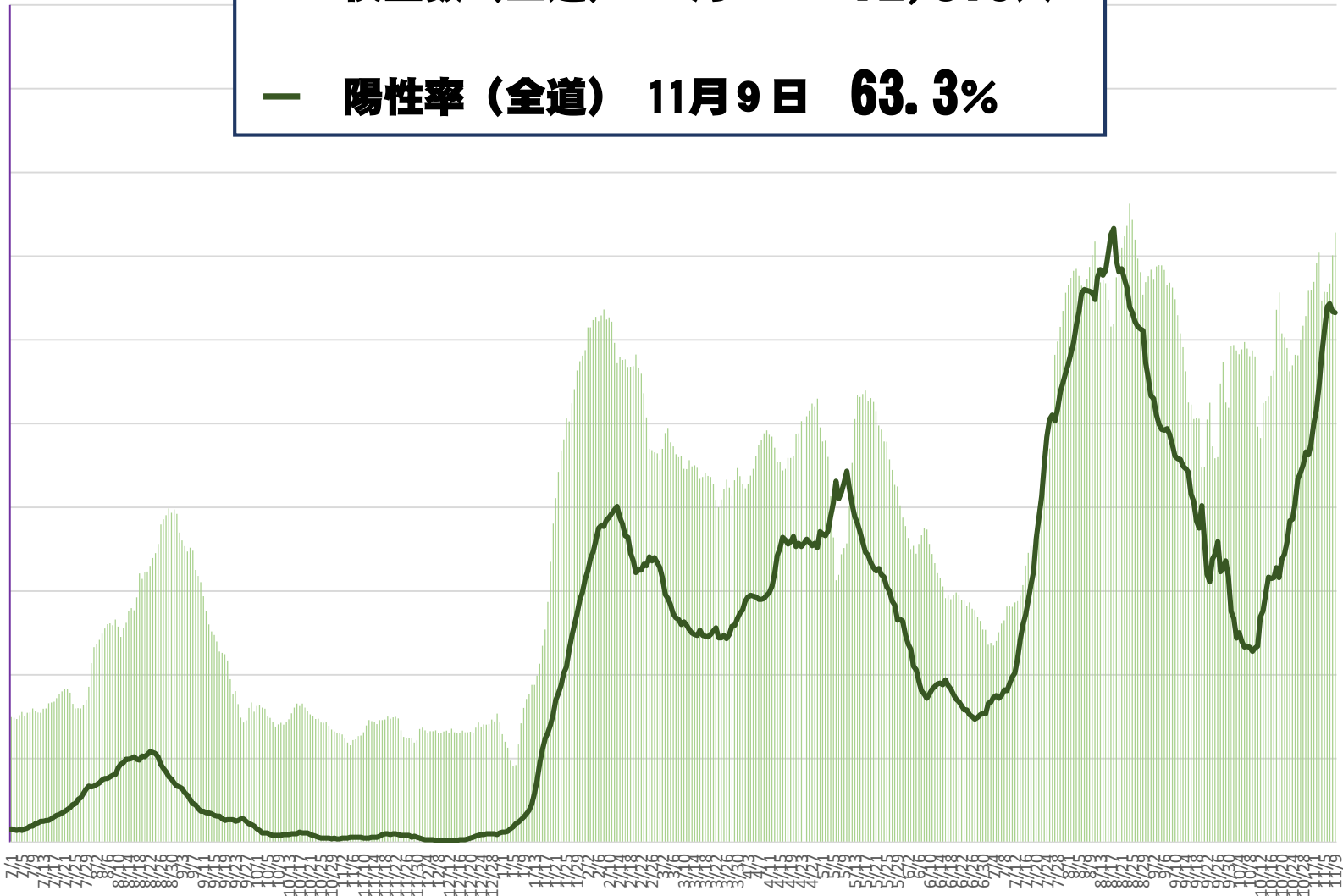
20%

10,000

10%

0

0%



※検査数には、札幌市を除く地域における高齢者施設等の従事者に対する頻回検査数を含む。

また、検査数に無料検査、抗原キット自己検査等を含まないため、陽性率が100%を上回る場合がある。



# 検査数と陽性率（札幌市）

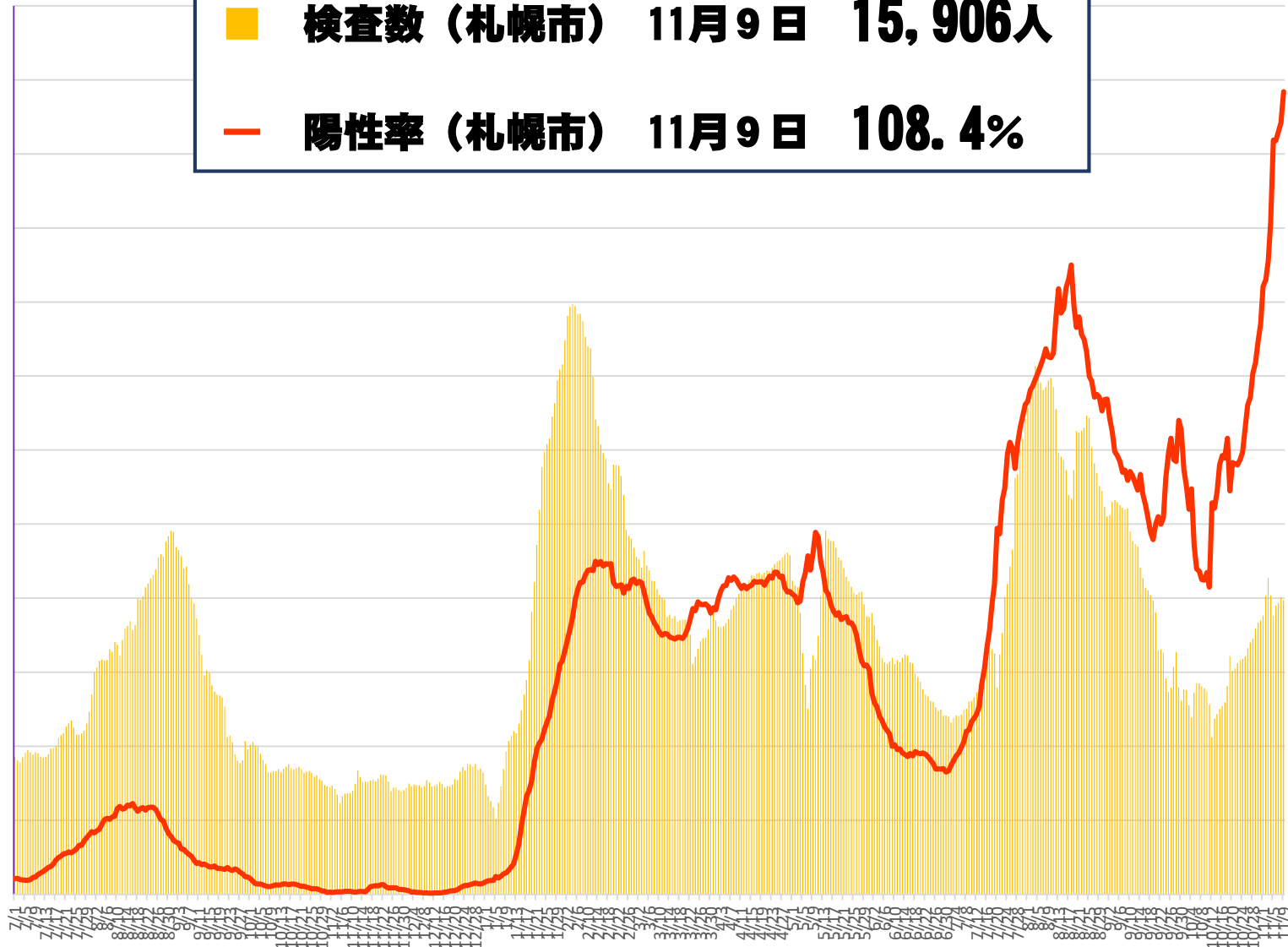
検査数（人）  
（7日間合計）

陽性率  
（7日間平均）

48,000  
44,000  
40,000  
36,000  
32,000  
28,000  
24,000  
20,000  
16,000  
12,000  
8,000  
4,000  
0

120%  
110%  
100%  
90%  
80%  
70%  
60%  
50%  
40%  
30%  
20%  
10%  
0%

■ **検査数（札幌市） 11月9日 15,906人**  
— **陽性率（札幌市） 11月9日 108.4%**



※検査数に無料検査、抗原キット自己検査等を含まないため、陽性率が100%を上回る場合がある。

# 検査数と陽性率（札幌市を除く地域）

検査数（人）  
（7日間合計）

陽性率  
（7日間平均）

70,000

63,000

56,000

49,000

42,000

35,000

28,000

21,000

14,000

7,000

0

■ **検査数（札幌市を除く地域） 11月9日 56,907人**  
— **陽性率（札幌市を除く地域） 11月9日 50.6%**

100%

90%

80%

70%

60%

50%

40%

30%

20%

10%

0%

※検査数には、高齢者施設等の従事者に対する頻回検査数を含む。

また、検査数に無料検査、抗原キット自己検査等を含まないため、陽性率が100%を上回る場合がある。

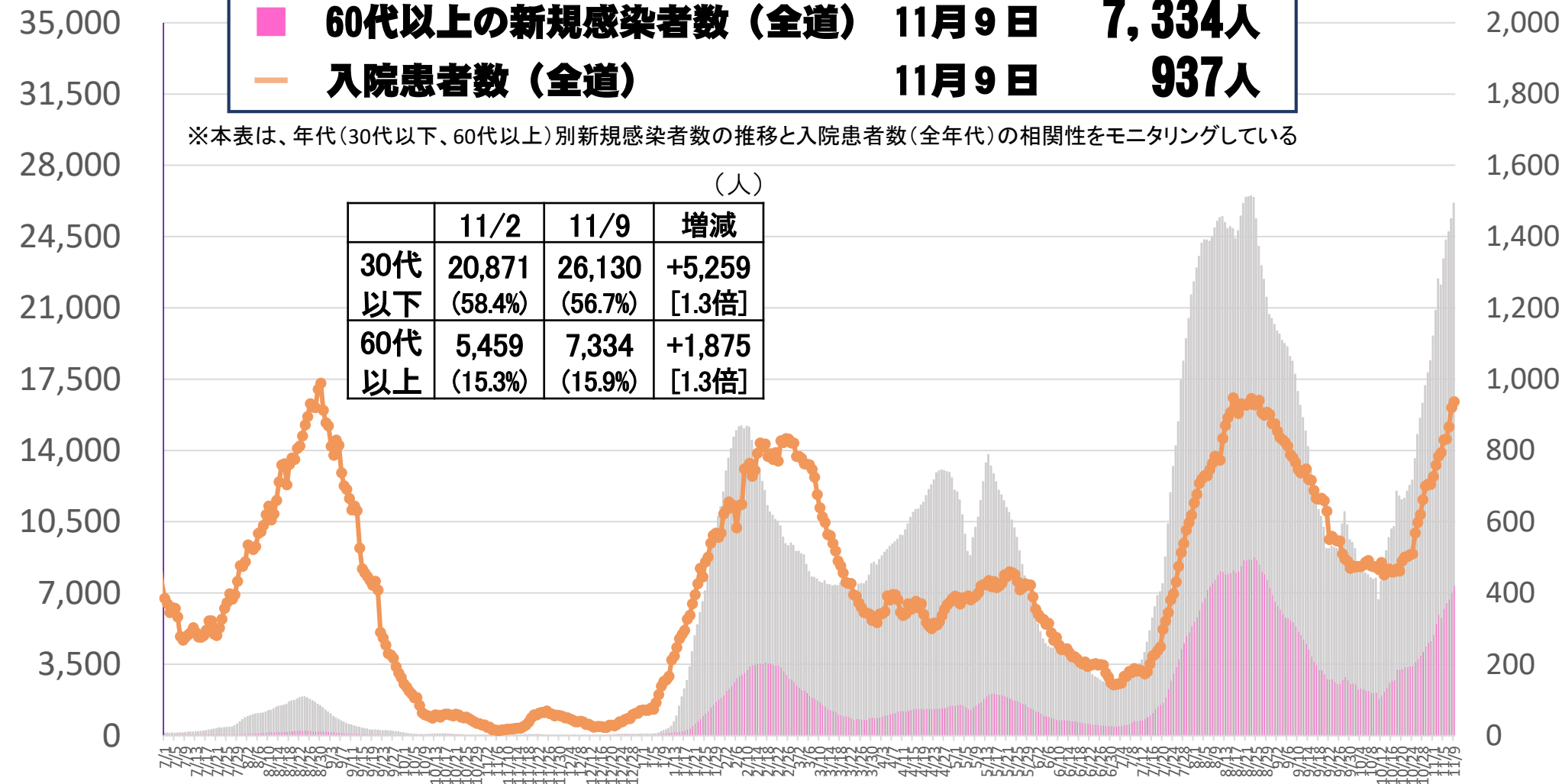
# 年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(全道)

新規感染者数(人)  
(7日間合計)

■	<b>30代以下の新規感染者数(全道)</b>	<b>11月9日</b>	<b>26,130人</b>
■	<b>60代以上の新規感染者数(全道)</b>	<b>11月9日</b>	<b>7,334人</b>
—	<b>入院患者数(全道)</b>	<b>11月9日</b>	<b>937人</b>

入院患者数  
(人)

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(参考)

	11/2	11/9	増減
10代	7,205 (20.2%)	8,405 (18.2%)	+1,200 [1.2倍]

(新規感染者のうち年齢不明分を除き集計)

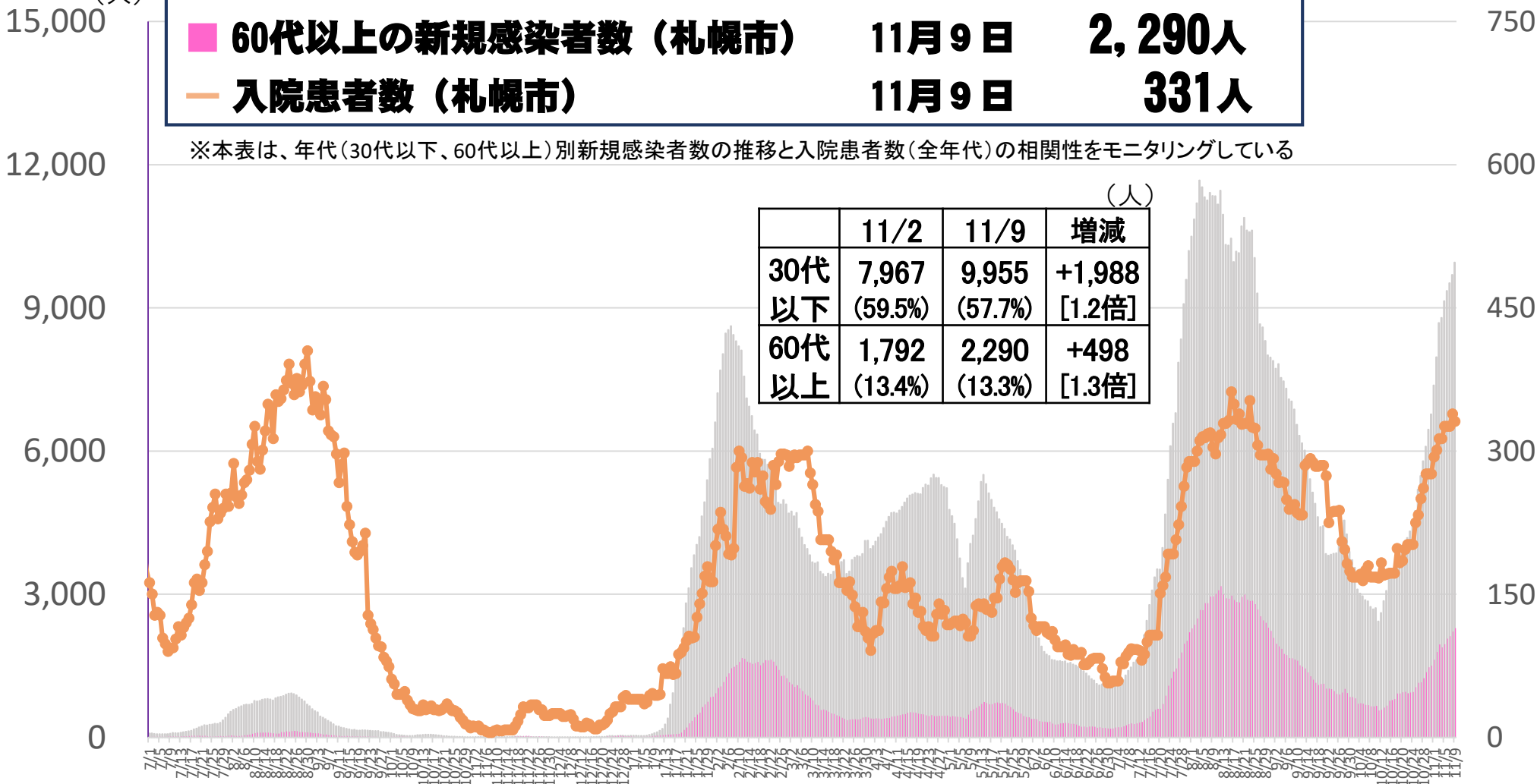
# 年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市)

新規感染者数  
(7日間合計)  
(人)

入院患者数  
(人)

■ 30代以下の新規感染者数 (札幌市)	11月9日	<b>9,955人</b>
■ 60代以上の新規感染者数 (札幌市)	11月9日	<b>2,290人</b>
— 入院患者数 (札幌市)	11月9日	<b>331人</b>

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(新規感染者のうち年齢不明分を除き集計)

(参考)

	11/2	11/9	増減
10代	2,665 (19.9%)	3,036 (17.6%)	+371 [1.1倍]

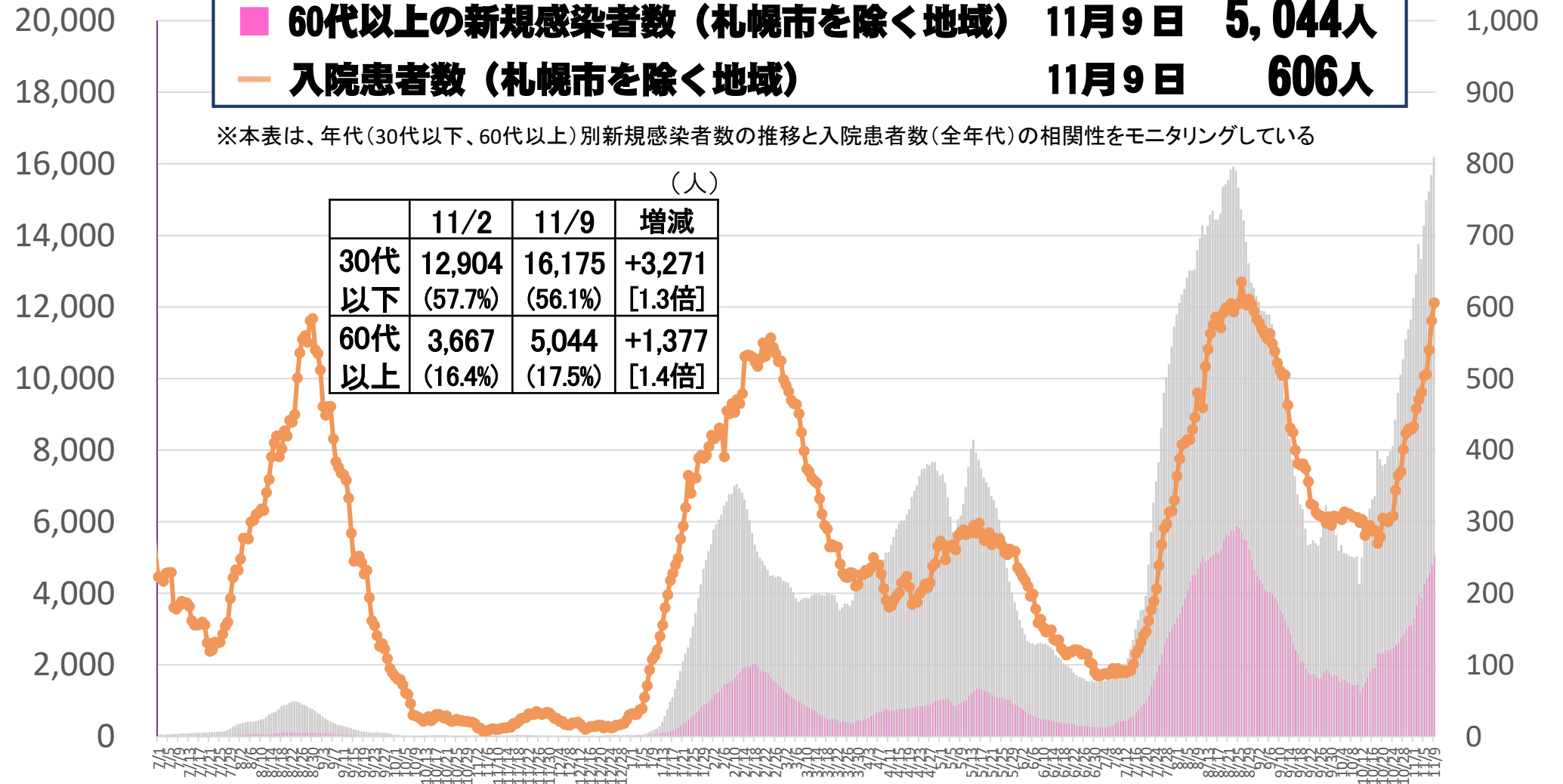
# 年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市を除く地域)

新規感染者数  
(7日間合計)(人)

■ **30代以下の新規感染者数 (札幌市を除く地域)** 11月9日 **16,175人**  
 ■ **60代以上の新規感染者数 (札幌市を除く地域)** 11月9日 **5,044人**  
 — **入院患者数 (札幌市を除く地域)** 11月9日 **606人**

入院患者数  
(人)

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



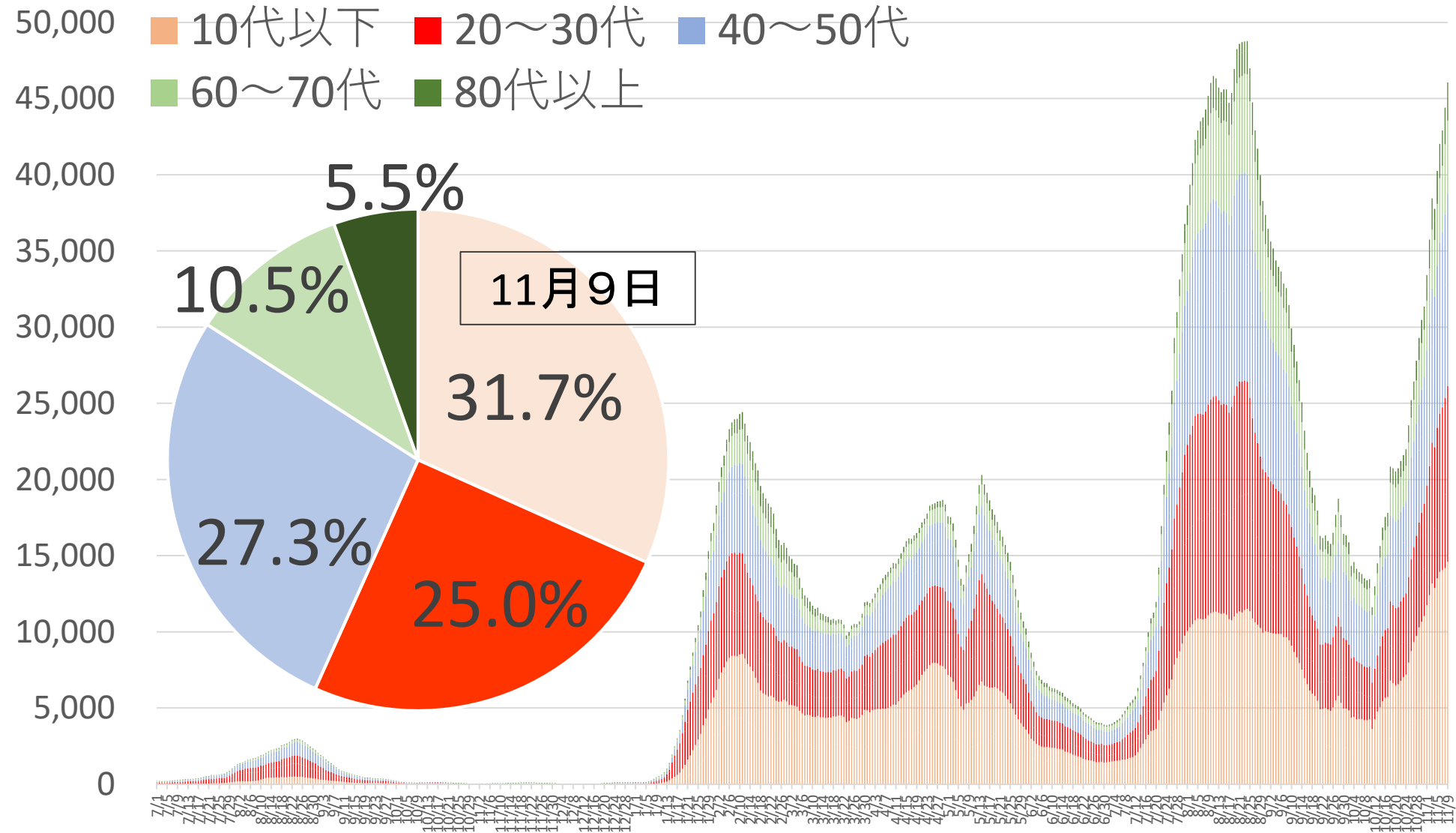
(参考)

	11/2	11/9	増減
10代	4,540 (20.3%)	5,369 (18.6%)	+829 [1.2倍]

(新規感染者のうち年齢不明分を除き集計)

# 年代別新規感染者割合と推移(全道)

感染者数(人)  
(7日間合計)



(新規感染者のうち年齢不明分を除き集計)

# 集団感染の発生状況(医療施設・福祉施設)

	10/20~26			10/27~11/2			11/3~9		
	合 計			合 計			合 計		
		医療施設	福祉施設		医療施設	福祉施設		医療施設	福祉施設
全 道	66件	13件	53件	114件	24件	90件	138件	25件	113件
札幌市	13件	—	13件	30件	—	30件	22件	—	22件
札幌市を除く地域	53件	13件	40件	84件	24件	60件	116件	25件	91件

※令和4年9月26日以降、集団感染については、発生時以降の増加人数を公表していないため、件数のみを掲載している。

# 新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

## 1 ワクチン接種状況(医療従事者等分を含む。11/8現在)

### <3回目接種の状況>

区分	3回目	
	接種者数	接種率
北海道	3,567,809	68.8%
うち65歳以上	1,520,670	90.8%
(参考) 全国	83,632,588	66.4%
うち65歳以上	32,609,666	90.8%

### <4回目接種の状況>

区分	4回目	
	接種者数	接種率
北海道	2,039,886	—
うち60歳以上	1,534,791	76.4%
(参考) 全国	43,171,006	—
うち60歳以上	32,813,758	75.8%

### <1・2回目接種の状況 ※全年代(5歳以上11歳以下の小児への接種分を含む)>

区分	1回目		2回目	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率
北海道	4,340,571	83.7%	4,279,745	82.6%
うち小児	59,449	22.1%	56,672	21.1%
(参考) 全国	104,298,294	82.8%	102,942,942	81.7%
うち小児	1,464,432	20.0%	1,397,745	19.1%

※接種率は令和4年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合。なお、上記はVRSの入力値等に基づくものであり(VRS未入力の場合接種率は含まない)。

また、1・2回目接種における医療従事者等は首相官邸HP公表値による、実際の接種率より低い場合等があることに留意。



# 新型コロナワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

## 2 ワクチンの種類と接種対象者

区分	ファイザー (乳幼児用)	ファイザー (小児用)	ファイザー	モデルナ	ハバックス	ファイザー (BA.1、BA.4/5)	モデルナ (BA.1、BA.4/5)
ワクチンの種類	従来株				オミクロン株対応2価		
	m-RNA				組換えタンパク	m-RNA	
初回接種 (1、2回目)	2回 (21日間隔)	2回 (21日間隔)	2回 (21日間隔)	2回 (28日間隔)	2回 (21日間隔)	—	—
対象者	6ヶ月以上 4歳以下	5歳以上 11歳以下	12歳以上	12歳以上	12歳以上	—	—
初回接種 (3回目)	1回 (55日間隔)	—	—	—	—	—	—
対象者	6ヶ月以上 4歳以下	—	—	—	—	—	—
追加接種 (3回目)	—	1回 (5ヶ月間隔)	1回 (3ヶ月間隔)	1回 (3ヶ月間隔)	<div style="border: 1px solid green; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> <b>いずれかのワクチンを1回接種</b> </div>		
対象者	—	5歳以上 11歳以下	12歳以上	18歳以上			
追加接種 (4回目)	—	—	1回 (3ヶ月間隔)	1回 (3ヶ月間隔)	初回接種を完了した <b>18歳以上</b> の方が対象で1回接種	初回接種を完了した12歳以上の方が対象で1回接種	初回接種を完了した18歳以上の方が対象で1回接種
対象者	—	—	60歳以上や 基礎疾患等	60歳以上や 基礎疾患等			
追加接種 (5回目)	—	—	—	—	前回接種から <b>6ヶ月</b> 間隔	前回接種から3ヶ月間隔	前回接種から3ヶ月間隔
対象者	—	—	—	—			
その他	10月24日から	—	—	—	<b>11月8日から</b>	—	<b>BA.4/5は 11月28日から</b>

# 新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

## 3 ワクチン接種の取組について

### <道民への接種の呼びかけ>

- 市町村との連携や各種媒体(HP、SNS、リーフレット)の活用。
- 知事のメッセージ動画を、街頭大型ビジョンやSNSなど多様な媒体で発信。



### <医療従事者等への情報提供>

- 市町村や医療関連団体との連携により、ワクチンに関する情報提供。

### <先行事例等の市町村への情報提供>

- 接種促進の工夫事例等について、市町村へ情報提供。

#### 【工夫事例】

接種日程の工夫	夜間、週末等の集団接種の実施や高齢者施設への巡回接種など
接種券送付の工夫	オミクロン株対応ワクチン専用の接種券の発送など
予約受付の工夫	エッセンシャルワーカーに対して優先接種を受付など
接種体制の工夫	インフルエンザワクチンとの同時接種の推奨など
接種広報の工夫	回覧板での案内や防災無線、ラジオ放送等を活用した周知など

### <接種の予約状況の把握>

- 今後、予約状況等を把握し、必要に応じて接種体制強化に関する柔軟な対応について、市町村への検討を依頼。

# 新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

## 4 北海道ワクチン接種センター

- ノババックスワクチン～11月27日までの予約を受付中であり、全ての日程で空きがある状況。
- オミクロン株対応ワクチン(ファイザー)～予約を満たしている状況。

接種会場	ホテルエミシア札幌（札幌市厚別区厚別中央2条5丁目）							
使用ワクチン	ノババックスワクチン					ファイザー社2価ワクチン(BA.4/5)		
対応接種回数	初回接種		令和4年秋開始接種			令和4年秋開始接種		
	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	3回目	4回目	5回目
対象年齢	12歳以上		18歳以上			初回接種を終了した12歳以上		
接種券	道内の市町村が発行した1～5回目用の接種券					道内の市町村が発行した ◆3・4・5回目用の接種券 ◆オミクロン株対応ワクチン用接種券		
実施期間	令和4年10月8日～12月18日までの日曜(10月23日までは土日祝実施)					令和4年10月29日～12月17日までの土曜、祝日		
接種体制	1日当たり、240名					1日当たり、360名		
	協力機関:北海道医師会、札幌医科大学、北海道薬剤師会、北海道看護協会等							
予約受付	WEB:道のホームページからアクセス 電話:050-3851-0181(専用コールセンター)							